

## 看護学科

科目名： 成人看護学援助論Ⅱ			担当教員 氏名： 中田 智子 河相 てる美		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	
1	2年次	後期	専門科目	演習	必修
実務経験を用いてどのような授業を行っているか：			看護師の実務経験を活かして、看護の場や対象の理解と現状について教授する。		
授業科目の学習教育目標の概要：				キーワード	
成人期は、社会的役割を担い、自立・自律し、基本的にはセルフマネジメント、意思決定ができる存在です。そのような人の急な病気・外傷・手術に伴う人間の心理的ストレスや生体侵襲などによる心身反応を理解し、個人の尊厳に配慮しながら根拠に基づいた看護を提供できる知識・技術・態度の育成を目指す。				手術侵襲・生体反応 術前・術後の看護 術後合併症	
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	
A 知識・理解力		知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる			
C 論理的思考力		さまざまな知識・技術を統合し活用するために論理的に考え、看護を探究する			
E 自己管理能力		自らを律して、困難にも諦めない、逃げない、自分勝手な解釈をし、他者批判をしない			
F チームワーク・リーダーシップ		グループでの自己の役割を理解し、自己の責任を果たし、お互いを資源とし、助け合う			
G 倫理観		他者が、自分が尊重され、配慮されたことと認識できるような行動をする			
成績評価の方法・基準： 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト： 50 %	レポート： 40 %	発表： 0 %	実技試験： 0 %	その他： 10 %	
特記事項：					
アクティブラーニング要素： 課題解決型学習 <u>ディスカッション</u> 、 <u>レポート</u> <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期：別に定めた日時に実施する。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法： 演習に向けて事前課題を提示し、演習後提出を課す。授業の中で適宜解説をする。					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な時間(分)	
①【河相】周術期の看護過程の展開：看護診断と共同問題の理解			【予習】テキスト1の第7章、テキスト3を読む 【復習】講義資料をもとに復習する	【予習】60分 【復習】60分	
②【中田】手術前の患者の看護			【予習】テキスト1の第7-8章を読む 【復習】テキストと講義資料をもとに復習する	【予習】120分 【復習】120分	
③【中田】手術中の患者の看護			【予習】テキスト1の第9章を読む 【復習】テキストと講義資料をもとに復習する	【予習】120分 【復習】120分	
④【中田】手術後の患者の看護			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑤【中田】手術後回復期の患者の看護			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑥【中田・河相】演習：手術前患者の看護(術前オリエンテーション)			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑦【河相・中田】演習：手術前患者の看護(術前訓練)			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑧【中田・河相】演習：手術室看護(手洗い・ガウンテクニック)【A・B別日】			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑨【河相・中田】演習：手術室看護(挿管介助・術後受け入れ準備)【A・B別日】			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑩【中田・河相】グループワーク：看護過程の展開(1)情報の整理とアセスメント			【予習】関連したテキストを読む。(テキスト123)事例の疾患と看護について調べ、課題に取り組む 【復習】テキストと講義資料をもとに復習する	【予習】120分 【復習】120分	
⑪【中田・河相】グループワーク：看護過程の展開(2)関連図			【予習】関連したテキストを読む。(テキスト124)事例の疾患と看護について調べ、課題に取り組む 【復習】テキストと講義資料をもとに復習する	【予習】120分 【復習】120分	
⑫【中田・河相】グループワーク：看護過程の展開(3)看護診断			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑬【中田・河相】グループワーク：看護過程の展開(4)看護計画立案			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑭【河相・中田】演習：手術直後の患者の看護(術直後の観察)【A・B別日】			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
⑮【中田・河相】演習：手術直後の患者の看護(初回離床)【A・B別日】			【予習】演習課題の実施 【復習】演習後の課題提出	【予習】120分 【復習】120分	
使用テキスト：1. 矢永勝彦他編集：系統看護学講座：別巻 臨床外科看護総論 ISBN978-4-260-02769-4 医学書院。2. 北島政樹他編集：系統看護学講座：別巻 臨床外科看護各論 ISBN978-4-260-02765-6 医学書院。3. 看護診断ハンドブック第11版、ISBN978-4-260-03451-7 医学書院。			その他参考文献など：竹内登美子：周術期看護1～5、医歯薬出版株式会社、矢田昭子編集：基準看護計画(第3版)、照林社 本庄恵子監修：写真でわかる臨床看護技術②、インターメディカ		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ)：課題は期日を守って提出する。演習においてグループメンバーと協力して行う。					